



敬愛

令和3年9月13日

文責 輿石 信

第8号



「敷島中ホームページ」へ

保護者の皆様へ ~分散登校へのご協力ありがとうございました~

まだまだ日中は暑く感じる時もありますが、朝夕はだいぶ涼しくなり、季節が秋へと移り変わっていることを実感します。8月20日から続いていた、まん延防止等重点措置が昨日解除されました。メールでお知らせをしたとおり、本市小中学校においては、10日で分散登校を終了し、今日から通常登校となりました。

○ 分散登校へのご理解・ご協力ありがとうございました

分散登校期間中は1日おきの登校という変則的な生活で、子供たちはストレスが溜まったり生活リズムを整えたりすることが難しかったりしたことと思います。学校では、登校時に多くの職員が出迎えて声をかけたりするなど、一人一人の様子を注意して見ることを心がけてきましたが、各家庭の協力やサポートのおかげで、無事、分散登校を終了することができました。急遽のお願いだったため、お仕事や勤務への影響が生じたご家庭もあったことと思います。本当にありがとうございました。

○ オンライン授業、端末の活用について

先週は、今後の感染拡大による分散登校の延長や臨時休校を想定し、学校と家庭によるオンライン授業の準備のため、ご家庭のWi-Fi環境の調査や端末を持ち帰っての接続確認テストを実施させていただきました。

通常登校の再開により、すぐにオンライン授業の導入・実施はなくなりましたが、今回調査やテストを実施したことで、オンライン授業に関する現状と今後の課題を把握することができました。今後の導入に向け、改善・工夫に生かしていきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。

また、日頃の授業におきましては、生徒が端末を使用する場面を増やし、学力の定着や学習意欲の喚起、主体的な学習態度の育成等、学びの充実に有効活用していきたいと思っております。



(2年生ソーラン節練習風景)

○ 年輪祭(16日・体育部門)、ぜひお越しを



(3年生宅配りレー練習風景)

1週間延期した年輪祭ですが、通常登校再開により16日(木)に実施することで準備を進めています。分散登校中は生徒は半数しかいませんでしたが、A・Bグループごと、体育の授業や放課後の時間を使って、ソーラン節や長縄跳び、宅配りレーの練習に一生懸命取り組んでいました。校長室にも練習している生徒の笑い声やかけ声が聞こえ、行事に向かう高揚感が感じられ、日に日に学校が活気を帯びてきています。

生徒全員が揃っての取組は今日からの3日間だけとなりますが、限られた時間を有効に使い、生徒一人一人にとって「やってよかった」と思えるような年輪祭にしていきたいと考えています。

保護者の皆様におかれましては、参観時間帯の制限を設け不自由をおかけしますが、ご都合がございましたら、お子さんの頑張っている様子を見に来ていただきたく思います。ぜひ、学校へお越しください。

○ 部活動について

感染拡大により夏休みの後半から自粛していた部活動ですが、措置解除・通常登校に伴い、年輪祭終了後の17日(金)から再開したいと考えています。再開にあたっては、県の「部活動再開ガイドライン」の第3ステージまでの活動に制限されているため、当面は、校内のみの活動で1時間半程度を目安に実施していく予定です。ご協力をお願いします。



(3年生長縄跳び練習風景)

○ 感染予防対策について

措置解除・通常登校とはなりますが、県下の感染状況はいまだ楽観できるものではなく、今後の私たち一人一人の行動が感染再拡大か縮小に向かうのか重要であると考えています。学校におきましては、緊張感をもって日々の感染対策を丁寧に行っていきます。感染予防における換気の重要性が指摘されていることから、CO₂濃度測定器を購入し、先週から各教室に設置し、適切な換気に努めているところです。

また、家庭内感染の増加も指摘されています。家庭での、こまめ手洗い、定期的な換気、食事の際の会話を控えること、コップ・タオル等の共用を避けること、ドア等の共用部分の消毒等についてご配慮をお願いします。また、早めの受診、家族の体調不良時の生徒の登校自粛についてもご協力をお願いします。

今後も、家庭と学校が連携して、感染予防に取り組むことで、大切な子供の生活を守っていききたいと思います。